

齋にも重荷にならず、殊に餅になしたるは、臨時に煨燻ば即食ふべし、又片餅ヘギ強餅ツルギなどいふものも、久しきに儲ふる供へなり、

〔清良記六上〕五穀雜穀其外物作分號類之事略○中

餅稻之部

- 一 盆餅
- 一 御座有餅
- 一 鳥餅
- 一 京餅
- 一 香餅カハシ
- 一 霜赤餅
- 一 大坂餅
- 一 千本餅
- 一 鉢合餅ハチカウ
- 一 二節餅
- 一 赤餅
- 一 黒鉢合餅
- 一 鶏餅
- 一 鉢割餅
- 一 柳餅
- 一 青柳餅

右十六品の内上の八大上々の米也、下の八とても上米なれども、晚稻は田地をとりけるにより、其稻種子かへりて不善、種子を吟味して、上田に植てはみな上米也、餅といふは、何稻も上白米也、此外大米畠稻にも餅あり、

〔延喜式五齋宮〕五月節

糯米一斗五升、大角豆三升中略已上供料糯米五斗、米一石、大角豆一斗五升已上官人下料

〔延喜式十七内匠〕御斗帳一具中黏料糯米二升

同宮齋宮自伊勢齋宮入京儲料、御輿一具並料物單、四尺屏風四帖料中糯米八升張布

〔延喜式三十二大膳〕鎮魂皇后宮東

大直神一座 座別中糯米三升中略已上七種神四座菜餅料

雜給料 參議已上 人別糯米一升四合中 五位已上卅人 人別糯米七合五勺中 六位已下二百六十人 人別糯米六合七勺

〔延喜式三十五大炊〕凡諸國年料所進糯米寮官檢校勿令他粒雜糅、又雜雜隨到量收訖即申省

〔延喜式三十七典藥〕凡合藥所須中蒸乾黄芩五十斤料、糯米七斗、每年申省請受、